

ごあいさつ



平素は、格別のお引き立てを賜り誠にありがとうございます。

今年も当金庫の経営方針や業務内容、業績の推移などを広く皆様にご理解いただくために、この「はなしんレポート」を作成しましたので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

さて、平成から令和へと元号が改まり、新たな時代へと期待が高まって始まった令和元年度は、前年度に引き続いて自然災害が多く、10月には消費税の増税がありましたが、2019年末までは総じて緩やかな回復基調の中にあるとみられておりました。2020年に入りますと、東京オリンピック・パラリンピックイヤーとして、国内景気へのV字回復の期待が大きく膨らみましたが、新型コロナウイルスの急速な世界的感染拡大の影響を日本国内でも大きく受けることになり、東日本大震災を超える景況感悪化の様相を呈し、外出やイベントの自粛が続き、ほぼ全業種にわたり業績の悪化が見込まれるなど、状況が一変いたしました。新型コロナウイルスの感染拡大の影響は、今後もしばらくの間は続くものとみられておりますが、当金庫としましては、国が打ち出しております各種施策を会員の皆様をはじめお客様に確実に届く形でご支援することはもちろんのこと、地域の皆様の事業継続や生活の安定に資する取組みを積極的に行ってまいり所存ですので、会員ならびに地域の皆様には引き続き当金庫をご利用いただき、ご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

令和元年度は、増収減益ではありましたが、一定の業績を取められましたことは、会員の皆様をはじめ当金庫をご利用いただいている地域の皆様のご支援の賜物であり、深く感謝申し上げる次第であります。

令和2年度につきましても、お客様の課題解決のご支援のほか様々な連携を図りながら地域に貢献してまいり所存です。信用金庫の理念である「中小企業の健全な発展」、「豊かな国民生活の実現」、「地域社会繁栄への奉仕」の3つのビジョンの実現に向けた取組みを引き続き推進してまいりますので、会員ならびに地域の皆様には一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年7月 花巻信用金庫

理事長 漆 沢 俊 明